

地域保健と住民の健康増進

地域保健と医療制度の現状と課題、住民の健康づくりの推進、地域保健と地域医療の連携等に関する講義、演習等により、地域保健及び住民の健康増進についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込みいただけます。

日程	令和5年6月5日(月)～6月9日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	60名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年4月11日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。) ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※当研修所では、新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のための一定の措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

6月5日/月

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

6月6日/火

9:00 - 12:00

講義

地域保健と医療制度の現状と展望

高齢化の進展など、地域保健を取り巻く社会環境の変化や医療費と医療制度の現状と動向、社会保障制度改革と地域保健の展望などについて学びます。

13:00 - 15:35

講義・実習

健康づくりのための行動変容を可能にする指導

生活習慣病の予防など、健康づくりのために自らの行動を変えていくことができるように、健康に対する関心の高め方、支援・指導における留意点や情報提供、具体的な実施方策等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

6月7日/水

9:00 - 15:35

講義・演習

効果的な保健指導のための技法の習得 ～コーチング～

厚労省の「標準的な健診・保健指導プログラム」において、「必要とされる保健指導技法」に挙げられているコーチングについて、行動変容を効果的に支援する方法など、保健指導の現場に即した講義及び実習により習得します。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

6月8日/木

9:00 - 12:00

講義

健康日本21（第2次）の最終評価と次期健康づくり計画の方向性

健康寿命の延伸や各分野（食生活、身体活動、タバコ、アルコール等）の達成状況とその要因を振り返るとともに、次期健康づくり計画のポイントを学びます。

13:00 - 14:10

討議

課題演習

14:25 - 17:45

発表・講評

課題演習

各班の討議結果を、全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

6月9日/金

9:00 - 12:00

講義

地域保健の実践 ～計画的な健康づくりの進め方～

市町村では、地域の実情に応じた保健指導、目標設定型の健康づくりを推進していくことが求められています。ヘルスプロモーションの概念を学び、マネージャーとしての役割や期待される能力などについて学びます。

12:10 -

修了式

M E M O
